

「正月特訓」の復習（「定着」のための作業）をしよう

開倫塾

塾長 林明夫

明けましておめでとうございます。

開倫塾の正月特訓に参加しておられる中学3年生は立派であると考えます。なぜなら、他のみんなが冬休みを満喫している年の暮れとお正月に一日中勉強しているからです。是非、自分自身を「よくがんばってえらいね」とほめてあげて下さい。

この正月特訓の成果を高校入試に直結させるためには、

- (1) 「よくできなかった問題」を2回やり直すこと。
 - (2) 「よく覚えていなかった語句」の書き取り練習をすること。
 - (3) もう一度正月特訓のテキストを勉強し直すこと。
- } これらを中心に行う。

この(1)～(3)を行うことを心からおすすめします。

年の暮れや元旦の新聞は、各新聞社が総力を挙げて「よりよい社会をつくろう」との目標のもとに編集したものです。ご家族が読み終えた新聞をご家族の許しを得てから腰を落ち着けてゆっくり読み、どのような社会が「よりよい社会」なのかをじっくり考えてみて下さい。新聞を読んで考えることは、受験勉強はもちろんのこと作文や面接にも有用です。お試し下さい。

2006 年 1 月 1 日